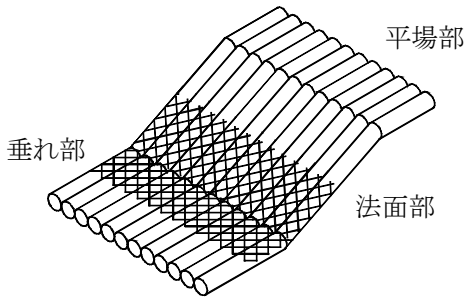
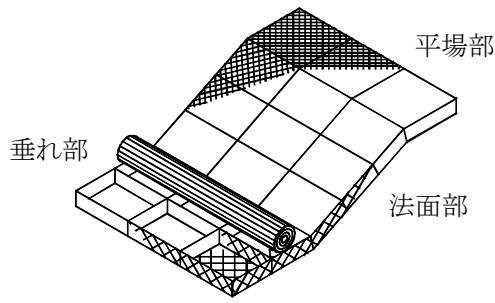


円筒形じゃかご ・ かごマット(スロープ式) 比較表

	円筒形じゃかご	かごマット(スロープ式)
仕様書	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日本工業規格 JIS A 5513 じゃかご（亜鉛・アルミニウム合金めっき鉄線を使用する場合は、国土交通省及び地方自治体の共通仕様書による） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 鉄線籠型護岸の設計・施工技術基準(案) 国土交通省河川局治水課 ■ 国土交通省特記仕様書
構造	<p>金網で構成される、独立型の円筒形かご。</p> 	<p>パネル状の金網で構成され、隣接するかごの仕切り面を共用する、連結型の箱形かご。</p> 
寸法	<p>網線： 3.2、4.0、5.0mm 網目： 100、130、150mm 外径： 45、60、90cm 長さ： 3、4、5、6、7、8m</p> <p>割付： 外径 45cm→50cm、外径 60cm→66cm、外径 90cm→100cm</p>	<p>高さ 30cm タイプ 本体： 網線 3.2mm、網目 75mm 仕切間隔： 上蓋： 網線 4.0mm、網目 65mm ・延長方向は 2.0m 以下 高さ 50cm タイプ 本体： 網線 4.0mm、網目 100mm ・法長方向は 1.5m 以下、ただし 上蓋： 網線 5.0mm、網目 65mm 平端部は 2.0m 以下</p>
材質	<ul style="list-style-type: none"> n 亜鉛めっき鉄線 n 亜鉛・アルミニウム合金めっき鉄線(本格使用向け) n アルミニウムめっき鉄線、合成樹脂被覆鉄線(海岸、温泉地帯向け) 	<ul style="list-style-type: none"> n 亜鉛・アルミニウム合金めっき鉄線 n 亜鉛・アルミニウム・マグネシウム合金めっき鉄線 n 合成樹脂被覆鉄線
組立て方法	<p>胴網に丸輪を入れて円筒形を整え、横蓋に胴網を巻き付けて組み立てる。</p>	<p>工場で加工されたパネル状の金網を、施工現場にて結合コイルを用いて箱形に組み立てる。組み立て時にかご同士を連結する。</p>
中詰め方法	<p>詰石穴より作業員が手詰めをする。</p>	<p>重機にて行うが、仕上げを作業員が手詰めする。</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> n 適用法面勾配は 1:1.5 より緩くとされているが、1:1.0 での既往事例もある。 n かご自身が柔軟構造であり、地形の変化に追従して法面を保護する。 n 法面の勾配変化や法長変化に柔軟に対応できる。 n かごが独立しているため、撤去や補修が容易であり、メンテナンス性に優れる。 n 平成 17 年度より、国土交通省及び地方自治体の共通仕様書等で、従来の亜鉛めっき品に加え、亜鉛・アルミニウム合金めっき品が規定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> n 適用法面勾配は 1:2.0 より緩く、滑り止めを施した場合は 1:1.5 まで適用。 n かご全体が連結された一体構造であり、柔軟性も有する。 n 上蓋の網目が細かく滑りやすいため、転倒防止として粗面めっき鉄線を使用する。
主な用途	<p>法覆工、根固工、排水工、水制工</p>	<p>法覆工、床止工</p>